



—記者発表資料—

令和5年8月8日  
日本下水道事業団

**B-DASH プロジェクト**  
**「省エネ型深槽曝気技術実証研究」**  
**実証研究施設の完成記念式典を開催しました。**

令和4年度のB-DASHプロジェクト（下水道革新的技術実証事業）※に採択された「省エネ型深槽曝気技術実証研究」（事業実施者：前澤工業㈱・日本下水道事業団・埼玉県共同研究体）の実証研究施設の完成記念式典が令和5年7月19日に埼玉県・新河岸川水循環センターにて開催されました。

※ B-DASH プロジェクト：Breakthrough by Dynamic Approach in Sewage High Technology Project

日本下水道事業団（JS）では、令和4年度のB-DASHプロジェクト\*に採択された「省エネ型深槽曝気技術実証研究」を、前澤工業㈱・埼玉県との共同研究体により実施しています。

本実証事業は、国土交通省国土技術政策総合研究所の委託研究として令和4年9月に着手し、埼玉県荒川右岸流域下水道 新河岸川水循環センターにおいて実規模の実証研究施設の建設を進めてきました。この度、本施設が完成したことを記念して、同水循環センターにおいて、令和5年7月19日に完成記念式典を開催しました。式典では、埼玉県 山崎達也 下水道事業管理者、前澤工業㈱ 宮川多正 代表取締役社長、JS 細川顕仁 理事による主催者挨拶の後、ご来賓を代表して、国土交通省水管理・国土保全局下水道部 西修 下水道国際・技術室長よりご祝辞を頂きました。式典終了後には、実証研究施設の見学会が行われました。

今後、本施設を使用した長期の技術実証を行っていきますが、JSでは長年にわたり積み重ねてきた下水道技術の開発に係る知見や、これまでのB-DASHプロジェクトにおける豊富な経験を最大限に活かし、本実証研究の所期の成果が得られるよう取り組んでいく所存です。

\* 下水道事業における脱炭素・循環型社会の構築やライフサイクルコストの縮減等を実現する革新的技術の研究開発及び実用化を加速化すると共に、海外水ビジネスの海外展開支援と国際競争力強化を目的に、国土交通省が主体となり実規模レベルでの技術的検証を行うもの。検証は、国土交通省国土技術政策総合研究所から事業実施者への委託研究として実施される。

## 式典の様子



山崎 埼玉県下水道事業管理者の挨拶



宮川 前澤工業㈱代表取締役社長の挨拶



細川 JS 理事の挨拶



西 国土交通省下水道国際・技術室長の挨拶



式典の様子



テープカットの様子



現地施設見学の様子

<問い合わせ先>

日本下水道事業団技術開発室

室長 弓削田 克美

TEL : 03-6361-7849

E - mail : Yugeta@jswa.go.jp